授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
成人看護学Ⅱ(呼吸・循環)	2年次	後期	1	30	有

科目責任者	四ノ宮真寿美
授業概要	呼吸機能並びに循環機能障害のある患者の症状と病態生理、主な検査データとを関連させながら、基本的な看護の展開方法を考える。
目標	1. 呼吸機能障害が患者に与える影響とその援助方法を述べることができる。 2. 循環機能障害が患者に与える影響とその援助方法を述べることができる。 3. 治療・検査に伴う観察項目と留意点を述べることができる。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	気管支喘息患者の看護１（急性期）	四ノ宮	講義・演習
2	気管支喘息患者の看護２（慢性期）	四ノ宮	講義・演習
3	肺癌患者の看護１（術前）	四ノ宮	講義・演習
4	肺癌患者の看護２（術後）	四ノ宮	講義・演習
5	慢性閉塞性肺疾患患者の看護１ （急性増悪時の看護）	四ノ宮	講義・演習
6	慢性閉塞性肺疾患患者の看護２ （アセスメント・関連図）	四ノ宮	講義・演習
7	慢性閉塞性肺疾患患者の看護３ （関連図の発表）	四ノ宮	講義・演習
8	不整脈患者の看護	四ノ宮	講義・演習
9	体位ドレナージ／ネブライザー／心電図	四ノ宮	演習
10	体位ドレナージ／ネブライザー／心電図	四ノ宮	演習
11	虚血性心疾患患者の看護１ （狭心症と心筋梗塞の鑑別・病態関連図作成）	四ノ宮	講義・演習
12	虚血性心疾患患者の看護２ （冠状動脈バイパス術を受ける患者の看護）	四ノ宮	講義・演習
13	心不全患者の看護１ （看護計画の立案）	四ノ宮	講義・演習
14	心不全患者の看護２ （看護計画の実践）	四ノ宮	講義・演習
15	心不全患者の看護３ （看護計画の評価）	四ノ宮	講義・演習

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　専門分野Ⅱ　呼吸器　成人看護学②　医学書院 系統看護学講座　専門分野Ⅱ　循環器　成人看護学③　医学書院
参考書	ナーシンググラフィカ　基礎看護学③　基礎看護技術Ⅱ　メディカ出版
評価方法	試験（100%）